

公民科学習計画書

(3)年

科目	単位	学科	コース	教科書
現代社会	2	普通科	進学	現代社会 第一学習社
年間到達目標				
①センター試験に対応できる内容の深化をはかる。 ②現代社会での受験を可能にする教科指導をおこなう。 ③社会人として必要な資質を知識として身につけさせる。				

月	教科書の単元・章・項 補助教材等	学習内容及び到達目標	評価方法	評価の観点
4	第3章 現代の経済社会と私たちの生活 ①経済社会と経済体制 ②現代の企業	・経済とは何か、資本主義経済の特質と変容、社会主義経済の特質と変容の学習 ・3つの経済主体、企業の役割と社会的責任の学習		
5	③市場のしくみ ④経済成長と景気変動 ⑤政府の経済的役割と租税の意義	・市場のしくみ、競争と独占・寡占の学習 ・ストックとフロー、景気変動、経済成長と国民福祉の学習 ・財政の仕組み、財政政策、租税の意義と課題の学習	・第1回考査 ・ノート提出 ・板書事項のノートへの記入	・発問事項が理解されているかどうか ・板書事項がきちんとノートに記入されているかどうか
6	⑥金融機関のはたらき ⑦戦後の日本経済の動き	・資金のながれ、金融市場のしくみと金融機関のはたらき ・日本銀行の役割と金融政策、金融の自由化、バブル期以降の金融政策の学習 ・戦後の復興、高度経済成長、経済のバブル化と崩壊後の不況、日本経済の課題の学習		
7	⑧産業構造の変化	・技術革新、産業構造の高度化、第3次産業の現状と課題、大企業と中小企業、中小企業の役割の学習	・第2回考査 ・ノート提出 ・板書事項のノートへの記入	・発問事項が理解されているかどうか ・板書事項がきちんとノートに記入されているかどうか
8	⑨雇用と労働問題	・農業の現状と課題、林業・水産業の現状と課題の学習		
9	⑩雇用と労働問題	・労働三権と労働三法、雇用事情の変化の学習 ・労働条件の改善と今後の課題の学習	・第3回考査 ・ノート提出 ・板書事項のノートへの記入	・発問事項が理解されているかどうか ・板書事項がきちんとノートに記入されているかどうか

月	教科書の単元・章・項 補助教材等	学習内容及び到達目標	評価方法	評価の観点
9	⑩雇用と労働問題	・労働条件の改善と今後の課題の学習		
10	⑪公害防止と環境保全 ⑫消費者保護と契約 ⑬社会保障と国民福祉	・公害問題、環境権、公害防止と環境保全の学習 ・消費者主権、消費者運動、消費者保護政策の学習 ・社会保障の歴史、日本の社会保障、社会保障の現状と課題の学習		
11	第4章 国際経済の動向と日本の役割 ①国際経済のしくみと貿易の拡大	・国際分業と貿易の学習 ・国際貿易体制の展開、国際収支の動向の学習 ・国際通貨制度の変容、外国為替相場の動き、円安・円高の学習 ・IMFによる金融政策、グローバル化する経済の学習		
12	②国際経済の動向	・日本の貿易の学習 ・アメリカ経済、アジア経済、ロシアと東欧の経済の学習 ・地域経済統合、自由貿易協定の学習	・第4回考査 ・ノート提出 ・板書事項のノートへの記入	・発問事項が理解されているかどうか ・板書事項がきちんとノートに記入されているかどうか
1	③発展途上国の経済と南北問題 ④国際協調と日本の役割	・南北問題、発展途上国の現状と課題の学習 ・発展途上国の人口問題、食料問題の学習 ・先進国間の協調、国際協力と日本の役割の学習		
2			・第5回考査	
3				

